

遼寧だより(令和5年10月)

■ 10月の実施事項について

10/1 (日) ~10/6 (金)	国慶節の休暇	
10/8 (日)	瀋陽師範大学日本語学科で授業	
10/12 (木)	瀋陽師範大学日本語学科で授業	
10/13 (金)	瀋陽師範大学留学生課外活動	…(1)
10/16 (月)	神奈川県・遼寧省友好提携締結40周年 記念レセプション出席	
10/19 (木)	瀋陽師範大学日本語学科で授業	…(2)

(1) 瀋陽師範大学留学生課外活動

10月13日に大学の課外活動で、撫順市新賓満族自治県にある清永陵、赫图阿拉城を散策しました。新賓満族自治県は遼寧省撫順市に位置する自治県です。満州族が多く住んでおり、かつて清朝を築いたヌルハチの出生地でもあります。

私が訪れた時はちょうど紅葉シーズンで、木々の色づきを楽しみながら、留学生の友人たちと散策しました。

「清永陵」は、ヌルハチの曾祖父、祖父、父、伯父、叔父の陵墓で、1598年に建てられました。2004年にはユネスコの世界遺産にも登録されています。

「赫图阿拉城」は、1603年に建てられた歴史ある古城で、「清王朝第一の都」とも呼ばれています。ヌルハチはこの城で清朝の前身となる後金の建国を宣言したとされています。



清永陵



赫图阿拉城



留学生、先生方と

(2) 瀋陽師範大学日本語学科で授業

9月21日から全4回、瀋陽師範大学の日本語学科の学生たちへ授業を行いました。私が担当したのは日本語学科3年生の「日中文化比較」という授業です。

日本語学科の先生にもご相談しながら、回ごとにテーマを決め、生徒たちと日本語でコミュニケーションを取りながら進めました。授業のほとんどを日本語で行いましたが、中国人の学生たちは大半の内容を聞き取れており、日本語能力の高さを感じました。

学生たちが外国語を真剣に学習する姿を見て、私も中国語の勉強をもっと頑張りたいと改めて思いました。学生たちとは今でも交流があり、とても良い刺激になっています。



日本語学科の学生たちと